

単元名 Let's Talk 2 町中での手助け

配当時間 4時間

単元の目標 (1) 手助けを申し出る表現の意味や働きを理解し、それらを用いて言葉をかけたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けることができる。
 (2) 困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手からの質問に答えたりすることができる。
 (3) 困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手からの質問に答えたりしようとする。

標準的な展開例

12250202_001

【準備等】 デジタル教科書, 電子黒板, タブレット

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 相手の立場に立って、具体的な提案や申し出たり応じたりする表現を学習する。 ★相手の立場に立って、手助けをしよう。 ○STEP1に取り組む。 ○プロットを作る。</p> <p>○全体で確認する。 ○STEP2に取り組む。 ○オーラルイントロダクションを行う。</p> <p>○新出語句を確認する。</p> <p>○音読練習をする。</p> <p>○STEP3に取り組む。 ○ペアで取り組む場面を決める。 ○スキットを作る。</p> <p>○発表する。</p> <p>○振り返り活動を行う。</p> <p>2 Learning CIVICS in English(1) 学校をよりよくするための公約を考える。 ★選挙と投票について知り、公約を考えてみよう。 ○Task1に取り組む。 ○聞き取り問題に取り組む。</p> <p>○ペアで選挙に行くか行かないかを伝え合う。</p> <p>○Task2に取り組む。 ○ペアで伝え合う。 ○全体で伝え合う。</p> <p>○Challengeに取り組む。 ○グループで学校をよりよくするための公約を考える。</p> <p>○グループで理由を含めた発表文を作成する。</p> <p>○グループでポスターを作成する。</p> <p>3 Learning CIVICS in English(2) 学校をよりよくするための公約を発表する。 ★公約を聞き、投票しよう。 ○グループごとに発表をする。 ○グループ発表をする。</p>	<p>・教師の事例を紹介することで今後学習する内容について関心をもたせる。</p> <p>・視覚教材を用いて、話の内容を理解しやすくさせる。</p> <p>・電子黒板やタブレット等を用いて、テンポよく行う。</p> <p>・何度も音読することで、文の構造や内容を理解させる。</p> <p>・場面が重なりすぎないようにする。</p> <p>・教師が例を紹介することで生徒のスキット作りへの興味を高める。</p> <p>・Tool Boxを確認し、さまざまな表現を理解させる。</p> <p>・ペアで確認し合うことで、生徒自らの気付きを大切にする。</p> <p>【評】スキット作りの活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・感情を込めてセリフを言わせたり、ジェスチャーを使わせたりすることで発表を聞く生徒の関心を高める。</p> <p>・ワークシートへ記入させることで取組の振り返りをさせる。</p> <p>【評】振り返り活動への取組を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・事前に身近にあった選挙を取り上げて、生徒に関心をもたせる。</p> <p>・ペアで確認し合うことで、生徒自らの気付きを大切にする。</p> <p>・Tool Boxを確認し、さまざまな表現を理解させる。</p> <p>【評】意見を伝え合う活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・例文を確認して、表現の仕方を理解させる。</p> <p>【評】資料を読み取って、意見を伝え合う活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・教科書例を確認して取り組ませる。</p> <p>・Tool Boxを確認し、さまざまな表現を理解させる。</p> <p>・ペアで確認し合うことで、生徒自らの気付きを大切にする。</p> <p>・発表を聞く人の関心を高めるポスターに仕上げさせる。</p> <p>・発表グループには、声の大きさ、発音、強弱に気を付けて発表させる。</p>

<p>○ 質疑応答をする。</p> <p>○ 振り返り活動を行う。</p> <p>4 Let's Listen4 テレビの国際ニュースを聞き取る活動を行う。 ★概要や要点を押さえてテレビ番組を理解しよう。 ○ Before You Listenに取り組む。</p> <p>○ STEP1に取り組む。</p> <p>○ STEP2に取り組む。 ○ 画面を並べかえる。</p> <p>○ メモを完成する。</p> <p>○ STEP3に取り組む。 ○ ペアで発表する。</p>	<p>・ 発表を聞く生徒は、教科書例のようなワークシートに発表案、自分の評価、感想を書かせる。</p> <p>【評】 発表活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 発表したグループと聞く生徒で質疑応答をさせることで、表現する力や相手の言ったことを理解する力を高めさせる。</p> <p>【評】 質疑応答の活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・ ワークシートへ記入させることで取組の振り返りをさせる。</p> <p>【評】 振り返り活動への取組を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・ 実際の首脳会談の様子を見せることで、学習内容への関心を高めさせる。</p> <p>・ 聞き取りのポイントを確認した後に取り組ませる。</p> <p>・ それぞれの画面の特徴を確認した後に取り組ませる。</p> <p>・ ペアで確認し合うことで、生徒自らの気付きを大切にする。</p> <p>・ 下線部の前後の語を確認することで聞き取りのポイントを理解させる。</p> <p>・ ペアで確認し合うことで、生徒自らの気付きを大切にする。</p> <p>【評】 メモを作成する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>【評】 発表する活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p>
--	---

【 備 考 】
授業内で効果的にタブレットやQRコードを活用する場面を設定する。宿題や家庭学習等でそれらを効果的に活用するように促す。